2022.12.28 (水)



# 認定こども園みゆきだより

1月号

### 今年一年ありがとうごいました。来年もよろしくお願いします。

いよいよ 2022 年も残すところあとわずかとなりました。4月からを振り返ると日々の積み重ねの中で身体の成長とともに心の成長も著しい子どもたちです。

日ごろから保護者の皆さまには多くのご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございます。今後とも子どもたちの健やかな成長を保護者の方とともに共感していきたいと思います。また、子どもたちの元気いっぱいの笑顔を 2023 年も見守っていきたいと思っていますのでよろしくお願いします。

大晦日・お正月は、ご家族みなさんで一年を振り返りたくさんの思い出を語り合ういい機会です。家族みんなで語った言葉が子どもを育てると思います。たくさん話をして振り返ってみてください。

年明けに元気いっぱいの子どもたちに会えることを楽しみにしています。よいお年をお迎えください。

## ~各クラスの年間スローガンと1月の保育目標~

- ●めだかぐみ 「たくさんの愛!たくさんの初めて!」
- ○ズボンの着脱など、かんたんな身の回りのことを自分でしてみようとする。 ○冬ならではの行事や風習にふれる。



- 〇身の回りのことを自分でできることに喜びを感じ、もっと自分からしようとする意欲を持つ。
- ○雪や氷などに触れたりするあそびや冬ならではのあそびや正月ならではの伝承あそびを楽しむ。
- ●り すぐみ 「自分でやりたい!できた!もっとやりたい!」
- 〇自分でできる身の回りのことを増やし、繰り返して定着できるようにする。
- 〇保育者や友だちと一緒にごっこあそびやなりきりあそびをする。
- ●うさぎぐみ 「自分でチャレンジ♪楽しむことがはじめの一歩」
- ○屋外で元気に身体を動かして、寒い冬を健康に過ごす身体づくりをする。
- 〇伝承あそびやごっこあそびを通して、友だちとあそびのイメージを共有する。
- ●く まぐみ 「自分らしさを大切に 仲間と共に高め合おう」
- ○集団あそびの中で自分の考えを伝えたり、相手の考えを受け入れたりしてあそびを発展させていく。
- ○冬の自然(霜・氷・雪)や正月ならではの伝承あそびにふれ、季節感を味わう。
- ●ぞ うぐみ「夢 叶う! ~笑い合い 支え合い 育ちあう仲間~」
- 〇相手の気持ちを考えたり、自分の思いを伝え、アイデアなどを調整できる経験をする。
- ○生活やあそびに必要なものを事前に見通しをもって準備する。
- ○冬の事象や伝承あそびに興味や関心をもつ。





てあらい・うがいをして げんきにすごそうね!

# 〈2月の行事予定〉

- •2月 3日(金) 春を待つ会(節分)
- •2月 8日(水) 医科健診 13:30~

※なるべく健診日はお休みされないようにお願い致します。

- ・2月 10日(金) 移動図書館(ぞう組)
- ・2月 14日(火) 生活発表会(りす・くま組) 予定
- ・2月 18日(土) 生活発表会(うさぎ・ぞう組) 予定
- ・2月 24日(金)予定 絵本読み聞かせ(ぞう組)
- ※今後の行事に関しましては、その都度の状況をみながら検討し 詳細等は改めてお伝えいた致します。。

#### <口座振替について>

- ・毎月20日頃請求書を発行いたします。振替日前日までに指定口座への入金をお願いします。指定の口座より、毎月27日に引き落としさせていただきます。※27日の曜日によっては振替日が変更になります。
- ※1月の口座振替日は、1月27日(金)です。25日(水)までには入金お願いいたします。

### <1月12日(木) 伝承あそびにふれる会です>

・お正月の行事や習わしの話を聞き、昔から親しまれている伝承あそび(かるた・凧あげ・羽根つき・書初め・ こま回し・お手玉・あやとりなど)を子どもたちと楽しみたいと思います。また、園内も少しずつ、お正月の雰 囲気を楽しめる装飾になっていますので、お家の方と子どもたちとの会話を膨らませ楽しんでください。



### <年末年始の保育について>

※年末年始の 12 月2 9日(木)・30 日(金)(お弁当持参)・1 月4日(水)・5 日(木)は希望保育です。 12/31(土)1/1(日)~1/3(火)は、園はお休みです。

希望保育中は、通常保育と同じ時間7:00~19:00で開園します。

なお、12月30日(金)は、厨房清掃と衛生点検の為、お弁当(おかず入り)の持参をお願いします。 ※休み期間中の緊急連絡先については、みゆきメール (miyuki1@urban,ne.jp) になります。その際、園名・ クラス・名前・連絡先をお伝えください。お時間をいただくことになりますが、折り返しご連絡させていた だきます。

### <りす・うさぎ・くま・ぞう組 の生活発表会 のお知らせ>

●発表会を下記の日程で行う(遊戯室)予定です。

2月14日(火) りす組 ・ くま組

2月18日(土) うさぎ組 • ぞう組

新型コロナウイルス感染症などの感染状況をみながら検討し、開催の詳細などは改めてお伝えいたします。

2022年はコロナに始まりコロナに終わる1年でした。国際情勢や物価・経済も私たちを取り巻く環境は厳しいものでした。2023年が希望に満ちたものであることを願って止みません。

さて、連日、不適切な保育をめぐる報道がなされていますが、わたしたち保育者にとって他人事ではなく、さまざまな声に耳を傾けながら保育をすることの大切さに身が引き締まる思いで聞いています。日々保育を振り返り、子どもたちに最善の保育がなされたか自問する永遠の課題であります。

今年は児童基本法が制定され来年施行されます。子育てを取り巻く課題は虐待のみならず経済的問題や出産前後の支援など多岐に渡ります。児童の育ちが基本的にどうあるべきか定めた法律になります。コロナを境に急激な少子化に突入しており、2016年に出生数が100万人切り、わずか6年で80万人を切るというスピードで進行しており、市内でも一部地域では保育園の定員割れが見られます。今こそ子どもが健やかに育つ権利が守られる社会でなければなりません。一方で、女性の活躍が期待される中で、守られるべき視点をDV防止法から一歩進めて定めた女性支援法も成立しました。制定にはいろいろな論議の対象になりましたが、主な柱である近年の家庭内で増加する精神的DVなどからもどう女性や子どもが守られるかについて定めてあり、これは多くの家庭と接する保育施設にとっても近年相談として寄せられる重要なテーマでもあります。

社会が大きく動く中、みゆきこども園を利用する子どもや保護者のひとりひとりが尊ばれ、よりよい環境で子育て支援ができるように2023年も職員一同努めてまいりたいと思います。1年間ありがとうございました。

園長)

# おひさまだより



2022 12 28

認定こども園 みゆき

寒くなり空気も乾燥してきました。これからの季節、高熱の出るインフルエンザや、RS ウイルス感染症などの風邪が流行ってきます。日頃から健康的な生活をして、風邪に負けない体力を身につけましょう。また、年末年始は外出や来客も多く、生活リズムが乱れがちです。お休み中も、早寝早起きを心がけ、規則的な生活リズムを崩さないように気を配りましょう!新年も、元気な顔でみなさんに会えることを楽しみにしています。

# インフルエンザと RS ウイルス感染症について

	インフルエンザ	RS ウイルス感染症	
潜伏期間	1~4日(平均2日)	4~6 ⊟	
感染経路	飛沫感染 接触感染	接触感染が主 飛沫感染もある	
		(環境表面でかなり長い時間生存できる)	
症状	突然の高熱(3~4日続く),倦怠感,食欲不	発熱,鼻汁,咳嗽,喘息,呼吸困難	
	振,関節痛,筋肉痛等の全身症状や咽頭炎,鼻		
	汁,咳等の気道症状を伴う		
合併症	気管支炎、肺炎、中耳炎、熱性けいれん、急性	細気管支炎、肺炎	
	脳症等		
感染期間	症状が有る期間(発症前24時間から発病後3	3~8日(乳児では3~4週間)	
	日程度までが最も感染力が強い)		
予防方法	手洗い、うがい、マスクの着用、予防接種	手洗い、うがい、マスクの着用	
登園の目安	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後3日	呼吸器症状が消失し全身状態が良いこと	
	を経過していること(乳幼児の場合)		
	※発症した日,解熱した日の翌日を1日目とする		

# 子どもの防寒対策に使い捨てカイロは危ない?

①長時間使い捨てカイロが肌に直接触れたままの状態でいると、低温やけどの 危険性がある。直接触れていなくても、ポケットに入れていたり、シャツの 上から貼るタイプのものを使用していたり、薄い布一枚程度ですと同様に低 温やけどになってしまう場合がある。子どもなら、使い捨てカイロが肌に触 れたまま低温やけどが進行しているとも気づかず、長時間お昼寝をしてしま うなんてこともある。



②落した使い捨てカイロが何かのきっかけで破れて中身が出てしまい、それが目や口に入ってしまう可能性が ある。こすって角膜を傷つける危険がある。

※園では、個々での管理となるため気づかないまま低温やけどをしてしまう危険性が考えられます。また、無くなったり落としたりと紛失し、低年齢児の口の中に入る可能性も考えられるため園での使用は ご遠慮ください。

# 冬の肌荒れ対策

冬は空気が乾燥するため、皮膚も乾燥しがちです。 子どもの皮膚は大人よりも薄く、皮脂の分泌も少ない ため乾燥しやすく、刺激にも敏感です。乾燥から皮膚 を守るためには、こまめなスキンケアが大切です。

## 乾燥から皮膚を守るポイントは

〇暖房器具を使う時は空気が乾燥するので、加湿器を使う。洗濯物を干すなどで湿度を保つようにする.

〇外あそびや手洗いのあと、お風呂上りに保湿クリームを塗る。





○冬の寒風に地肌をさらさない。



# 冬場にい多い 嘔吐下痢

この時期。気をつけたいのが「ウイルス性胃腸炎」 ノロウイルス、ロタウイルスなどに感染すると、嘔 吐と水のようなひどい下痢が起こります。 高熱はあ まりありませんが、嘔吐や下痢で体内の水分が失わ れ、脱水症状になると危険です。何よりもまず水分 補給を心がけ、安静にして過ごしましょう。



イオン飲料や湯冷ましを 少しずつ、こまめに与える

おしりはこすらずにお湯 で洗い、タオルで軽く押さ えて水分を拭きとる

## 1月の保健指導

1月13日(金)の保健指導は、「からだのしくみ」について行ないます。

12月の保健指導は、「やけど」について行いました。寒い冬は暖房器具などの使用によりやけどが増えます。家の中でどんな物が危ないかを考えました。また、やけどをした時の対応として、冷やすこと、適切な手当をすることを確認しました。

# 1月の当番医

1日(日)	日野内科・小児科クリニック	957-7222(新涯町)		
2日(月)	よしだレディースクリニック内科・小児科	954-4455(新涯町)		
3日 (火)	日野ホームクリニック	923-1939(御門町)	木村耳鼻咽喉科	933-3817(今津町)
8日(日)	坂本眼科小児科クリニック	946-6656(大門町)	東川耳鼻咽喉科医院	923-3333(御門町)
9日(月)	みつふじ小児科	953-0307 (川口町)	岡本耳鼻咽喉科医院	961-0017(御幸町)
15日(日)	福田内科小児科	951-2201(瀬戸町)	平木耳鼻咽喉科医院	934-2798(今津町)
22 日 (日)	いぶき小児科	925-3482(城見町)	大内耳鼻咽喉科医院	962-3663(神辺町)
29日(日)	おひさまこどもクリニック	955-3220(御幸町)	まつおか耳鼻咽喉科	968-0187(水呑町)

小児の休日・夜間の診療については、<u>福山夜間小児診療所(年中無休)084-922-4999</u>で受け付けています。 診療時間は 19:00~22:30(受付は 22:15 まで)です。

早めの受診を心がけ、できるだけかかりつけの病院を受診しましょう。